

誘致病院の事業者候補者の決定及び今後のスケジュール等について

I 事業者候補者の決定等

茨木市誘致病院の事業者候補者の選定について、茨木市誘致病院事業者候補者選定委員会からの答申を踏まえ、令和4年10月17日付けで「学校法人大阪医科薬科大学」を事業者候補者として決定した。

II 誘致病院用地

茨木市誘致病院に係る基本整備構想に基づき、病院が少ない中央圏域以南において、①用地取得の可能性、②病院整備に十分な面積（5,000㎡以上）の確保、③早期に建設工事に着手可能な候補地として「双葉町駐車場」を選定した。

◆病院用地の概要

| | |
|----------|----------------|
| 現状用途 | 駐車場 |
| 敷地面積 | 約5,776㎡ |
| 用途地域 | 商業地域 |
| 高さ制限 | 第7種高度地区（31m以下） |
| 建ぺい率・容積率 | 80%・400% |



III 事業者候補者の提案内容

◆経営理念

茨木市民の求める医療を提供するため、法人が有する医療人材、情報、病床などの医療資源を用いて、実現・継続可能な総合的病院を開設するとともに、変化する医療ニーズや茨木市の状況に対応できるように、できる限り柔軟な病院経営の実現をめざす。

◆基本的な方針

- 急性期医療を充実する病院
- 時代に即した医療へ柔軟に対応できる病院
- 地域包括ケアシステムの中心的役割を担う病院

◆主な診療科目

- 内科系診療科：呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、糖尿病代謝内科等
- 外科系診療科：整形外科、脳神経外科、消化器外科、乳腺外科、泌尿器科等
- 総合診療科（救急医療部を含む） ●小児科（救急）
- 支援系診療科：リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

◆病床数

| | |
|--------|------|
| ●一般病床 | |
| 高度急性期 | 4床 |
| 急性期 | 175床 |
| ●療養病床 | |
| 地域包括ケア | 41床 |
| 合計 | 220床 |

※病床数は茨木市の募集要項の200床以上の範囲で前後する場合があります。

◆病院機能

- 救急医療告示医療機関（二次救急医療機関）
- 地域医療支援病院
- 災害医療協力病院

◆主な独自提案

- 健診・検診の受託
- 医療・健康に関する啓発・情報発信
- 地域と病院を結ぶゲートスクエアの活用

◆施設整備計画（イメージ）



※ゲートスクエア
誰でも立ち寄りたくなる交流の場の創設

- 様々な医療活動
- 健康に関するイベント、地域の各種団体・サークルへの貸出
- 災害時には、トリアージ、緊急物資の受入
- 予防接種会場など、自由な使い方が可能

※シティーオーデトリウム
市民に学びと交流の場を提供

- 各種健康講座の開催
- 健康と医療に関する情報提供等により市民の自発的な学びの機会を創出
- 利用者同士の情報交換の場
- 災害時には、近隣避難者の受け入れ等

IV 今後のスケジュール（予定）

| | |
|----------|----------------------------|
| 令和4年12月頃 | 覚書の締結 |
| 令和5年6月頃 | 基本協定書の締結 |
| 令和5年7月以降 | 誘致病院に係る基本・実施設計、関係機関との事前協議等 |
| 令和7年10月頃 | 誘致病院候補地の埋蔵文化財等の調査 |
| 令和8年度以降 | 病院建設に着手 |
| 令和11年度中 | 病院開院 |

※社会情勢や進捗状況により、スケジュールが前後する可能性がある。